



### 小野友葵子 Yukiko ONO (ソプラノ) 錦戸部屋女将。

北海道中標津町出身。4歳でエレクトーン、6歳よりピアノを始める。  
 昭和音楽大学声楽科、同大学研究科を卒業。  
 第19回大阪国際音楽コンクール入選。第20回大阪国際音楽コンクール『エスポアール賞』受賞。第21回大阪国際音楽コンクール第3位。第1回日本クラシック声楽コンクール第2位。  
 ソロリサイタルをはじめコンサート、テレビ、ラジオに出演。他にもクラシック、ポップスのボイストレーナー、朗読、新聞や雑誌のコラム連載、経営者向けインタビューDVD教材のアシスタントMCを務めるなど、その活動は多岐に亘る。  
 「身近なオペラ」を提唱し、2018年よりオペラやコンサートの企画・プロデュースも手掛け、「若手アーティストがもっとステージで歌える機会を」という想いで始めた、若手オペラ歌手応援企画『I BOCCIOLI』のプロデュースにも力を入れている。  
 ジャンルを越えた作品を歌うコンサートは常に好評を博しており、情感豊かな表現や飾らないトークは好感度が高い。  
 また2015年よりミラノにも拠点を置き、イタリア各地でもコンサートに出演。  
 2013年、2014年、BS-TBS『日本名曲アルバム』に出演。  
 2016年『日伊国交150周年記念「Opera Gala Concert」』（於・東京芸術劇場コンサートホール）に出演。M.カッラーロ指揮 東京ニューシティ管弦楽団の演奏にてイタリア人バリトン、テノール歌手他と共演。  
 2018年自身プロデュースオペラ『椿姫』ヴィオレッタ役でオペラデビュー。  
 2019年イタリアゴッヴェーネ城でのコンサートに出演。  
 また東日本大震災被災地、北海道胆振東部地震被災地にて《被災地にお花と笑顔を！》プロジェクトを毎年独自に実施、これまでに福島・岩手、北海道むかわ町の学校や施設に足を運び、花植えやコンサート、寄付などを行なっている。今年2月より自身のラジオ初レギュラー冠番組『小野友葵子の Bella Serata!』がスタート。



### 小林可奈 Kana KOBAYASHI (ソプラノ)

鹿児島県指宿市生まれ、東京都多摩市育ち。桜美林大学総合文化学群(現・芸術文化学群)音楽専修声楽主科卒業。オペラでは、モーツァルト《フィガロの結婚》スザンナ役、ドニゼッティ《愛の妙薬》アディーナ役、《魔笛》童子1役、ヴェルディ《椿姫》アンニーナ役などを演じる。宗教曲では、メンデルスゾーン オラトリオ《エリヤ》ソプラノソロ、バッハ《ミサ曲 口短調》ソプラノソロを務める。第4回あおい音楽コンクール優秀賞受賞。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第39期修了。現在、神奈川県立大師高等学校非常勤講師。藤原歌劇団準団員。日本オペラ協会準会員。小林玲子氏に師事。



### 新家華織 Kaori SHINKE (メゾソプラノ)

広島県出身。大阪音楽大学短期大学部ミュージカルコース卒業。同大学短期大学部専攻科卒業。卒業時優秀賞受賞。2009年ニューヨークにてジャズダンスの研鑽を積む。演劇 太田哲則氏、声楽 石橋 栄美氏、折江忠道氏、石上朋美氏、ジャズダンス 北浜竜也氏、モダンダンス 粕屋理恵氏の各師に師事。  
 卒業後、本格的に声楽を学び始める。ひろしまオペラレネサンスにて「魔笛」クナーベ III としてオペラデビュー。びわ湖ホールコンピチュニーオペラアカデミー「魔笛」クナーベ III。「フィガロの結婚」ケルビーノ、花娘 II。「チェックリーナはいい娘」パオルツァ。Asia Pacific Youth Choir 2015 メンバーとしてミラノ EXPO, マカオでの公演に出演。その他、クルーズ船(にっぽん丸・ぱしふいっくびいなす)でのディナーショー・コンサート・東日本での復興支援コンサートや、子供たちへのミュージカルの指導など幅広く、精力的に活動を行う。日本オペラ振興会歌手育成部マスタークラス修了。

### 鈴木真奈美 Manami SUZUKI (ピアノ)

長野県出身。昭和音楽大学器楽学科ピアノアンサンブルコース卒業。同大学音楽専攻科修了。卒業時に優等賞、修了時に学長賞受賞。ピアノを故武田泉、奥村晃博の両氏に、伴奏法を金井紀子氏に師事。昭和音楽大学伴奏研究員('99~'06)、同大学非常勤講師('07)として勤務した後、フリーピアニストとして、主に伴奏(声楽、オペラ、合唱)の分野で活躍。



## ベヒシュタイン・セントラム東京

東京都千代田区有楽町1丁目5-1  
 日比谷マリビル B1

アクセス  
 東京メトロ日比谷線 日比谷駅 A9 出口直結  
 JR 山手線 有楽町駅 日比谷口徒歩5分

